

転がり軸受の疲労割れ発生限界に関する研究

渡貫, 大輔

<https://hdl.handle.net/2324/4475131>

出版情報 : Kyushu University, 2020, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :

氏名	渡貫 大輔			
論文名	転がり軸受の疲労割れ発生限界に関する研究			
論文調査委員	主査	九州大学	教授	松永 久生
	副査	九州大学	教授	杉村 丈一
	副査	福岡大学	教授	遠藤 正浩

論文審査の結果の要旨

本研究は、転がり軸受の疲労割れに関して、破壊の再現試験、応力拡大係数によるき裂・欠陥の影響の定量化、およびき裂進展抵抗の精確な評価にもとづいて、破壊力学的な評価手法を確立したものであり、転がり軸受の破損限界について重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。